

記載例

別紙様式〔個人用、農業者〕

経営安定計画

農林漁業セーフティネット資金の借入れを必要としますので、経営安定計画書を提出します。

殿

令和 年 月 日

住 所

氏 名

印

1 資金必要額

資金必要額	6,000千円
-------	---------

2 労働力の現況

家族労働力	年間150日以上の従事者	2名	雇用労働力	常時従事の雇用者	名
	年間150日未満の従事者	1名		パート・アルバイト	2名

3 生産の状況

ア 経営規模の現況

田 (うち借地)	a () a
畑 (うち借地)	a () a
樹園地 (うち借地)	a () a
採草放牧地(うち借地)	a () a
施設面積	5棟 5,000m ²
常時飼養家畜	種類 頭・羽

イ 主要第一作目

品目	施設花き(キク)
生産規模	5,000 (a, m ² , 頭、千羽)
出荷量	450 (t, 千本, 千鉢、頭)
販売額	30,000 (千円)

ウ 主要第二作目

品目	
生産規模	(a, m ² , 頭、千羽)
出荷量	(t, 千本, 千鉢、頭)
販売額	(千円)

注：1 該当する単位に○を付けて下さい。(該当する単位がない場合は、単位をご記入下さい。)

2 単一経営(第一作目の販売額が8割以上)の場合は、第二作目の記入は不要です。

4 農家経済の内容

(単位：千円)

【収支の状況】			【経営安定のための具体的取り組み】	
	通常年 (平成29年)	直近 (令和2年)		
農業粗収益 ①	30,000	18,000	<p>経営の維持・安定に向けて計画又は実践中の取組みをご記入ください。</p> <p>粗収入・所得増加に向け、周年栽培体制の構築に取り組む。 直売所等の活用等、販路の分散化を進める。 ・機械化による作業効率向上に取り組む。 ・粗収入の減少リスクへの対応のため、収入保険に加入済み。</p> <p>(記載内容) 粗収益や所得の増加、支出の削減の見込み額等を記入して下さい。</p>	
その他収入 ②	500	500		
計(収入) ③=①+②	30,500	18,500		
農業支出 ④	23,000	18,000		
うち減価償却費	3,000	3,000		
その他支出 ⑤	500	500		
租税公課諸負担 ⑥	500	500		
家計費(家族5名) ⑦	4,000	4,000		
計(支出) ⑧=④~⑦	28,000	23,000		
収支 ⑨=③-⑧	2,500	▲4,500		

注： **新型コロナウイルス・大規模災害等の影響を受けていない最新の決算(収支状況)をご記入ください。** 本件は、平成30年7月豪雨、令和元年台風第19号の影響を受けた場合の例

照： **新型コロナウイルスの影響を受けた若しくは受ける見込みの決算(年間換算の収支状況)をご記入ください。**

5 既往借入金

区分	資金名	借入年月	当初借入額	借入残高	年償還額	利率	償還期限
沖縄振興 開発金融 公庫資金		年 日				%	年 日
		年 月				%	年 月
		年 月				%	年 月
農業 近 資		年 月				%	年 月
その他 制度資金		年 月				%	年 月
その他 借入金		年 月				%	年 月
		年 月				%	年 月
		年 月				%	年 月
		年 月				%	年 月
合 計							

既往負債(リース債務含む)の償還予定表を添付し、記載を省略して差し支えありません。

6 資金の必要性の説明

ア 資金が必要となった要因(該当するものに✓を付けてください。)

- 災害 法令に基づく行政処分、行政指導 年間の粗収益(売上高)の10%以上の減少
- 最近3か月の粗収益(売上高)の減少 所得率の悪化 純利益額の減少
- 売掛債権の回収条件の長期化、買掛債務の支払条件の短縮等
- 農産物価格の低下、生産資材価格等の高騰(内閣府沖縄振興局長の指定)
- 生産資材の調達難(内閣府沖縄振興局長の指定) **新型コロナウイルス感染症**
- 所得が2期連続の赤字 所得が2期合計で赤字 債務償還可能年数が20年以上
- 金融機関との取引状況の悪化 農産物の販売先、資材等の仕入先の倒産等

イ 具体的な資金必要額の説明

新型コロナウイルス感染症による需要減のため、キクの市況が60円/本→30円/本と大幅に下落したため、不足する次期作付けに必要な営農資金を借り入れるためのもの。具体的な用途は次の通り。

種苗・農薬肥料費：3,500千円、光熱費：1,000千円、人件費：1,500千円

(記載内容)

資金が必要な理由及び必要額を具体的に記入して下さい。